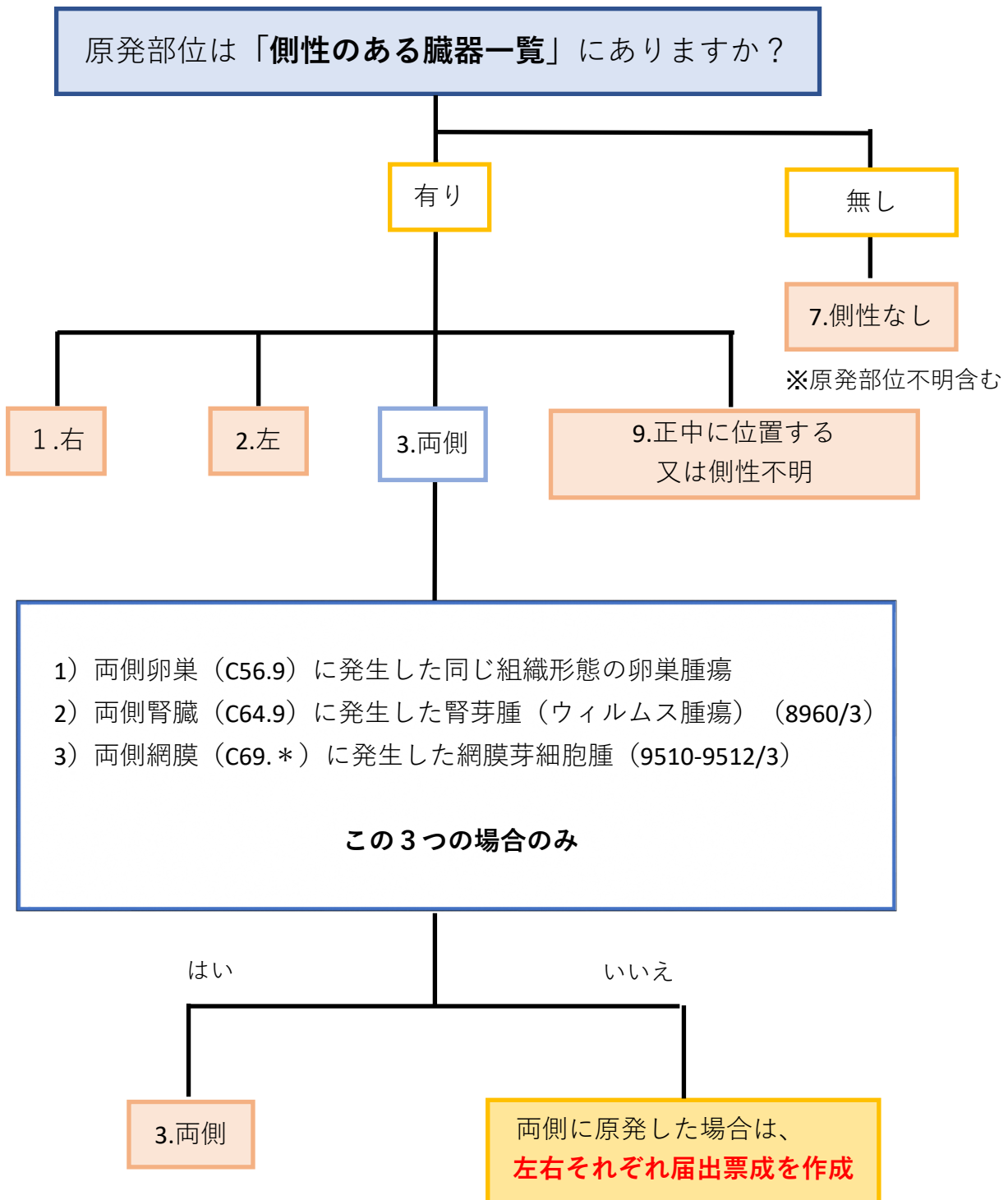


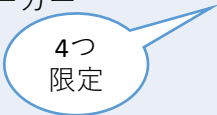
側性のある臓器一覧

局在コード	局在名	局在コード	局在名
C07.9	耳下腺	C44.5	体幹の皮膚
C08.0	顎下腺	C44.6	上肢及び肩の皮膚
C08.1	舌下腺	C44.7	下肢及び股関節部の皮膚
C09.0	扁桃窩	C47.1	上肢及び肩の末梢神経及び自律神経系
C09.1	扁桃口蓋弓	C47.2	下肢及び股関節部の末梢神経及び自律神経系
C09.8	扁桃の境界部病巣	C49.1	上肢及び肩の結合組織、皮下組織及びその他の軟部組織
C09.9	扁桃、NOS	C49.2	下肢及び股関節部の結合組織、皮下組織及びその他の軟部組織
C30.0	鼻腔（鼻、NOS C76.0を除く）	C50.0-C50.9	乳房（乳房の皮膚 C44.5を除く）
C30.1	中耳	C56.9	★卵巣
C31.0	上顎洞	C57.0	卵管
C31.2	前頭洞	C62.0-C62.9	精巣
C34.0	主気管支	C63.0	精巣上体
C34.1-C34.9	肺	C63.1	精索
C38.4	胸膜、NOS	C64.9	★腎、NOS
C40.0	上肢の長骨、肩甲骨及びその関節	C65.9	腎盂
C40.1	上肢の短骨、及びその関節	C66.9	尿管
C40.2	下肢の長骨、及びその関節	C69.0-C69.9	★眼及び付属器
C40.3	下肢の短骨	C74.0-C74.9	副腎
C41.3	肋骨、胸骨、鎖骨及びその関節	C75.4	頸動脈小体
C41.4	骨盤骨、仙骨、尾骨及びその関節		
C44.1	眼瞼の皮膚		
C44.2	耳及び外耳道の皮膚		
C44.3	その他の部位不明の顔面の皮膚		

側性フローチャート



全国がん登録における診断根拠

1.原発巣の組織診 (病理組織診による がんの診断)	• 原発巣と考えられる部位から採取された標本の病理組織診により「がん」と診断された場合 • 白血病等での骨髄を検体とする検査の結果は、組織診陽性に含める
2.転移巣の組織診 (病理組織診による がんの診断)	• 転移巣と考えられる部位から採取された標本の病理組織診により「がん」と診断された場合 • 原発部位不明の場合での病理組織診断
3.細胞診 (病理組織診では がんの診断なし)	• 喀痰、尿沈渣、膣分泌物・腹水・胸水などの剥離細胞診 • ファイバースコープなどによる擦過/吸引細胞診、洗浄細胞診 • 白血病等での末梢血を検体とする検査の結果は、細胞診陽性に含める
4.部位特異的腫瘍 マーカー 	以下の場合のみ、部位特異的腫瘍マーカー陽性とする 1) 肝細胞癌(8170/3)でのAFP高値 2) 絨毛癌(9100/3)でのHCG高値 3) 神経芽細胞腫(9500/3)でのVMA高値 4) ワルデンストレームマクログロブリン血症(9761/3)での免疫グロブリン高値
5.臨床検査 (画像診断含む)	上記4つ以外の腫瘍マーカー 、CT、MRI、X線、超音波、ダーマトグラフ等の拡大鏡を使用した視診(皮ふ)、Ai等
6.臨床診断(1～5を伴 わないもの)	• 1～5の検査では「がん」と診断されなかった場合 • 視診、触診、問診等
9.不明	「がん」と診断された検査が不明な場合

進展度 UICC TNM分類 皮膚癌
(眼瞼, 頭頸部, 肛門周囲, 外陰, 陰茎を除く)

UICC 第8版	N0	N1	N2	N3
Tis	400：上皮内			
T1	410：限局	420：領域リンパ節 転移	420：領域リンパ節 転移	420：領域リンパ節 転移
T2	410：限局	420：領域リンパ節 転移	420：領域リンパ節 転移	420：領域リンパ節 転移
T3	430 隣接臓器浸潤	430：隣接臓器浸潤	430：隣接臓器浸潤	430：隣接臓器浸潤
T4a T4b	430 隣接臓器浸潤	430：隣接臓器浸潤	430：隣接臓器浸潤	430：隣接臓器浸潤
M1	440 遠隔転移	440：遠隔転移	440：遠隔転移	440：遠隔転移

治療施設「1.4.8」を選択した場合

治療施設1.4.8は自施設で初回治療を実施していないコードとなるため、初回治療は全て「2.自施設で施行なし」を選択

観血的治療の範囲も「6.観血的治療なし」となるので、進展度術後も「660.治療なし」

⑫治療施設	☐ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明
	☐ 2. 自施設で初回治療を開始
	☐ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続
	☐ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診
	☐ 8. その他

項目番号⑮～⑳
「自施設で施行なし」を選択

初回治療	観血的治療	⑮外科的	☐ 1. 自施設で施行	☒ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑯鏡視下	☐ 1. 自施設で施行	☒ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑰内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行	☒ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑱観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし	☐ 4. 腫瘍遺残あり	☒ 6. 観血的治療なし ☐ 9. 不明
	その他治療	⑲放射線療法	☐ 1. 自施設で施行	☒ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑳化学療法	☐ 1. 自施設で施行	☒ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		㉑内分泌療法	☐ 1. 自施設で施行	☒ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		㉒その他治療	☐ 1. 自施設で施行	☒ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明

項目番号⑰
660手術なしを選択

進行度	⑮進展度・治療前	☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤
	⑰進展度・術後病理学的	☐ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明

治療施設「2.3」を選択した場合

治療施設2.3は自施設で初回治療を実施したコードとなるため、初回治療いずれかの項目が「1.自施設で施行」を選択

進展度術後も自施設で施行した初回治療の結果より適切なコードを選択

⑫治療施設	☐ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明
	☐ 2. 自施設で初回治療を開始
	☐ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続
	☐ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診
	☐ 8. その他

項目番号⑮～⑳
いずれか「自施設で施行」を選択

初回治療	観血的治療	⑮外科的	☒ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑯鏡視下	☒ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑰内視鏡的	☒ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑱観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし	☐ 4. 腫瘍遺残あり	☐ 6. 観血的治療なし ☐ 9. 不明
	その他治療	⑲放射線療法	☒ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		⑳化学療法	☒ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		㉑内分泌療法	☒ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明
		㉒その他治療	☒ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明

項目番号⑰
適切なコードを選択

進行度	⑮進展度・治療前	☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤
	⑰進展度・術後病理学的	☐ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明